



**HP ユーザーガイド**

**HP Color LaserJet**

**Managed MFP E786dn**

**ファックス短縮ダイヤル（インデックス検索）の登録手順**

**Rev.2**

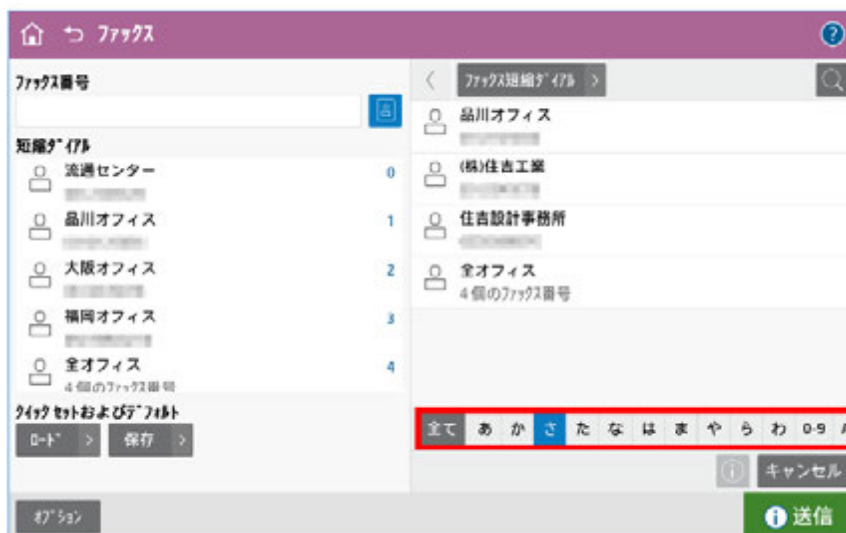


## 目次

1. インデックス検索の有効化 .....	3
2. ファックス短縮ダイヤルの新規登録 .....	5
2.1. コントロールパネルの場合 .....	5
2.2. EWS の場合 .....	8
3. ファックス短縮ダイヤルのインポート .....	10
3.1. インポート用ファイルの作成 .....	10
3.2. ファイル（zip 形式）のインポート .....	12
4. FAQ.....	14

## 1. インデックス検索の有効化

インデックス検索とは、ひらがな順のタブ形式による宛先の検索方法になります（下図）。



インデックス検索をご利用になる場合、EWS からインデックス検索機能を有効にします。

EWS（内蔵 Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理ツールです。

製品の機能設定や、ステータスを確認することができます。

この機能を使用するには、製品とパソコンが同一のネットワークに接続されている必要があります。

EWS の表示方法は、ユーザーガイド『EWS の表示方法』をご参照下さい。

1.1.EWS 画面で、

- (1)上部にあるメニューバーで、**スキャン/デジタル送信** をクリックします。
- (2)新たに表示された左面で、**連絡先** をクリックします。





1.2.インデックス検索 にチェックを入れ、適用 をクリックします。

The screenshot shows the HP Web Services interface for contact management. The top navigation bar includes: 情報, 一般, コピー/印刷, **スタンバイ/送受信**, ファックス, 製品, トレーニング, セキュリティ, HP Web サービス, ネットワーキング.

The left sidebar lists various settings: [Eメールで送信] 設定, [クラウドストレージ] に保存] 設定, [クラウドで SharePoint® に保存] 設定, [OneDrive にスキャン] 設定, [クラウドで USB ドライブ] に保存] 設定, **連絡先**, コード-設定, 電子メールおよび [クラウドでクラウド] に保存] [クラウド] [クラウド], [クラウド] [クラウド] の設定.

The main content area is titled '連絡先' (Contacts) and includes a search icon. It is divided into several sections:

- クラウド連絡先の設定** (Cloud Contact Settings):
  - 検索方法: (Note: 一部のサービスは詳細検索に対応していません。クラウド検索は、クラウドサービスでの入力時にサービスまたは受信者名をクラウドサービスする場合に最適です。)
    - クラウド検索 (検索文字列で始まる値を検索)
    - 詳細検索 (検索文字列を含む値を検索)
  - 個人用連絡先を有効にする (サービスで Windows に移行する場合)
  - クラウド連絡先の有効化 (LDAP サービスを使用)
- インデックス検索** (Index Search):
  - インデックス検索を有効にすると、ユーザーはコントロールパネルで、連絡先リストを特定の文字または数字のグループにフィルタリングすることができます。この機能は、英数字と日本語文字でのみサポートされています。この機能は、ローカルアドレス帳でのみサポートされています。
  - インデックス検索** (highlighted with a red box)
- サービスに保存されている連絡先** (Contacts saved to service):
  - よく使用する連絡先を製品のクラウドに保存されるサービスに保存します。「0-9」のサービスに加え、その他のサービスを作成して0-9の連絡先を保存できます。
- サービスの管理** (Service management):
  - [サービスの管理] をクリックして、サービスを追加および削除、またはサービスのコードを変更します。[サービス] サービスおよび [サービス] サービスを使用して、サービスおよびその他のデータを製品のサービスに保存し、読み出します。

At the bottom right, there are two buttons: **適用** (Apply, highlighted with a red box) and キャンセル (Cancel).

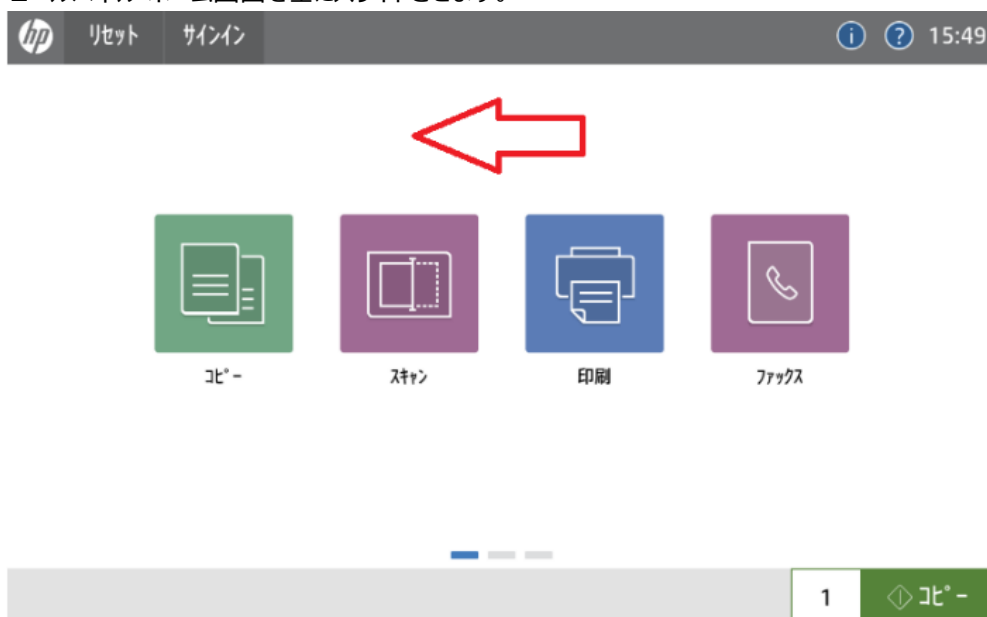
## 2. ファックス短縮ダイヤルの新規登録

ファックス短縮ダイヤルを登録するには 2 つの方法があります。

- コントロールパネルの **連絡先** からの登録
- EWS [Embedded Web Server] (内蔵 Web サーバ) の **連絡先** からの登録

### 2.1. コントロールパネルの場合

2.1.1. 製品のコントロールパネル ホーム画面を左にスライドさせます。



2.1.2. **連絡先** をタッチします。



2.1.3 ローカル をタッチします。



2.1.4.ファックス短縮ダイヤル をタッチします。



2.1.5.画面左下の [+ ] マークのあるアイコンをタッチします。





### 2.1.6. 表示名、ファックス番号 等を入力し、保存 をタッチします。

インデックス検索をご利用になる場合には、フリガナ フィールドに半角文字（カタカナ/英数字/記号）で入力して下さい（半角文字で入力制限されています）。

The screenshot shows the '連絡先' (Contacts) application with the '編集' (Edit) screen for a contact named '日本HP'. The 'フリガナ' (Kana) field is highlighted with a red box and contains the text 'ニホンHP'. Other fields include '表示名' (Display Name) with '日本HP', 'フリガナ' (Kana) with 'ニホンHP', 'ファックス短縮ダイヤル' (Fax Short Dial) with '15', and 'ファックス番号' (Fax Number) with '0312345678'. The bottom bar shows a search filter '全て' (All) and a '保存' (Save) button highlighted in red.

### 2.1.7. 登録されたことを確認し、完了 をタッチします。

The screenshot shows the '連絡先' (Contacts) application with the 'List' view. The contact '日本HP' is selected and highlighted in blue. The details for '日本HP' are shown on the right: 'フリガナ' (Kana) 'ニホンHP', 'ファックス短縮ダイヤル' (Fax Short Dial) '15', and 'ファックス番号' (Fax Number) '0312345678'. The bottom bar shows a search filter '全て' (All) and a '完了' (Done) button highlighted in red.

## 2.2. EWS の場合

### 2.2.1. EWS 画面で、

- (1) 上部にあるメニューバーで、**ファックス** をクリックします。
- (2) 新たに表示された左面で、**ファックス短縮ダイヤル** をクリックします。

(1)

ファックス送信設定 > デフォルト設定オプション

ファックス送信の有効化       ファックス送信方法: 内蔵モデム

共通設定    内蔵モデム    LAN ファックス設定    インターネット ファックス設定

通知

通知条件: 非通知

デフォルトを開始する前にユーザに通知  
 印刷されたページをまとめます

注記: ユーザがこの製品に付いている場合、ユーザのファクシに関連付けられている電子メールアドレスを使用してデフォルト通知が送信されます。付いている場合は、通知が送信される前に電子メールアドレスを入力する必要があります。また、SMTP サーバを使用して電子メールを送信するように製品を設定しておく必要があります。

全般的なファックス送信設定

ファックス番号の確認

確認のため、ユーザはファックス番号を 2 回入力する必要があります。

適用    キャンセル

### 2.2.2. 未登録の番号にチェックをいれ、**編集...** をクリックします。

ファックス短縮ダイヤル

<input type="checkbox"/>	10	空	空
<input type="checkbox"/>	11	空	空
<input checked="" type="checkbox"/>	12	空	空
<input type="checkbox"/>	13	空	空
<input type="checkbox"/>	14	空	空
<input type="checkbox"/>	15	空	空
<input type="checkbox"/>	16	空	空
<input type="checkbox"/>	17	空	空
<input type="checkbox"/>	18	空	空
<input type="checkbox"/>	19	空	空
<input type="checkbox"/>	20	空	空
<input type="checkbox"/>	21	空	空
<input type="checkbox"/>	22	空	空
<input type="checkbox"/>	23	空	空
<input type="checkbox"/>	24	空	空

編集...    削除...    すべて削除...

1 2 3 4 5 ... 40 25



### 2.2.3. 表示名、フリガナを入力します。

インデックス検索をご利用になる場合には、[フリガナ]フィールドに半角文字（カタカナ/英数字/記号）で入力して下さい（半角文字で入力制限されています）。

The screenshot shows the 'Fax' settings page in the HP Web Services interface. The 'Display Name' field is highlighted with a red box. The 'Furigana' field is empty. The 'Add' button is visible next to the 'Furigana' field.

### 2.2.4. ファックス番号を入力し、追加をクリックし、OKをクリックします。

The screenshot shows the 'Fax' settings page in the HP Web Services interface. The 'Add' button is highlighted with a red box. The 'Display Name' field contains '日本HP'. The 'Furigana' field contains 'ニホンエフエー'. The 'Add' button is visible next to the 'Furigana' field.

### 2.2.5. 登録されたことを確認します。

The screenshot shows the 'Fax' settings page in the HP Web Services interface. The 'Add' button is highlighted with a red box. The 'Display Name' field contains '日本HP'. The 'Furigana' field contains 'ニホンエフエー'. The 'Add' button is visible next to the 'Furigana' field.



### 3. ファックス短縮ダイヤルのインポート

EWS から CSV ファイルでインポートすることもできます。

この機能を使用するには、EWS に ローカル管理者パスワード を設定し、サインインする必要があります。

EWS にローカル管理者パスワードの設定方法は、ユーザーガイド『EWS ローカル管理者パスワード設定』をご参照下さい。

#### 3.1. インポート用ファイルの作成

3.1.1. 以下のようなヘッダーの CSV ファイルを作成して、ファックス短縮ダイヤルを入力します。

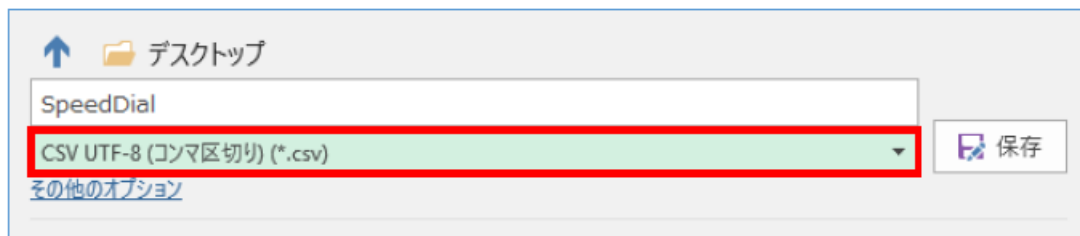
ヘッダー	説明
FaxSpeedDialCode	0 から 999 までのユニークな数字を順に使用して下さい。 短縮ダイヤルの登録番号になります。
DisplayName	短縮ダイヤルに表示される名称を入力して下さい。
Furigana	※インデックス検索を使用する場合に入力して下さい。 ファックス短縮ダイヤルに表示される名称のフリガナを半角文字（カタカナ/英数字/記号）で入力して下さい。ファックス短縮ダイヤルでの検索対象になります。
FaxSpeedDialEntries	ファックス番号を入力して下さい。 ハイフン無しで入力して下さい。

Excel で、以下のような表のファイルを作成します。

	A	B	C	D
1	FaxSpeedDialCode	DisplayName	Furigana	FaxSpeedDialEntries
2	0	日本HP	ニホンHP	
3	1	あいうえお商事	アイウオ	
4	2	かきくけこ工業	カキケコ	

### 3.1.2. CSV ファイルを UTF-8 で保存して下さい。

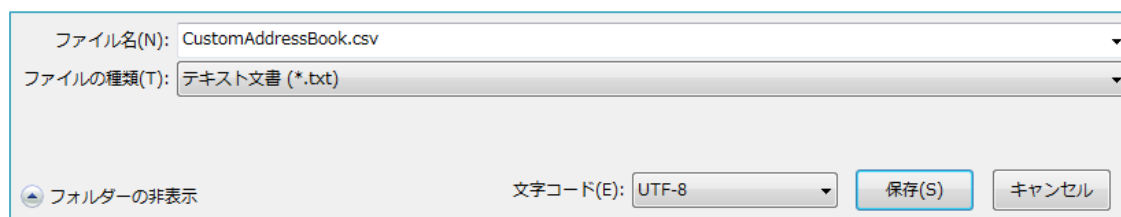
Excel 2016 (バージョン 1610 / ビルド 7466.2038 以降) では、**名前を付けて保存** を実行するとファイル形式として、**CSV UTF-8 (コンマ区切り) (\*.csv)** を選択することができます。



※**UTF-8** 以外の CSV ファイルをインポートしようとすると、文字化けやエラーが発生しますので、必ず **UTF-8** ファイル形式の CSV ファイルを作成して下さい。

#### \* Excel で CSV ファイルを UTF-8 で保存できない場合

Excel で **CSV (コンマ区切り) (\*.csv)** で一旦保存した上で、メモ帳で開き、**UTF-8** で保存し直すことができます。



### 3.1.3. 保存した CSV ファイルを ZIP 圧縮 (パスワード無し) します。

※ファームウェアバンドルバージョン FutureSmart 5.2 以降では、必ず CSV ファイルを zip 形式にしてから、インポートして下さい。

## 3.2. ファイル（zip 形式）のインポート

3.2.1. EWS を表示し、ローカル管理者パスワードでサインインします。

3.2.2. **ファックス – ファックス短縮ダイヤル** 画面を表示し、**インポート...** をクリックします。



3.2.3. **ファイルの選択** をクリックして作成した ZIP ファイル（パスワード無し）を選択し、**インポート** をクリックします。





「インポートが完了しました」メッセージが表示され、登録完了です。



3.2.4.ファクス – ファクス短縮ダイヤル 画面を再び表示すると、インポートされた短縮ダイヤルを確認できます。



■Fax 同報送信用のファクス短縮ダイヤル(グループ)を作成する場合

1つのファクス短縮ダイヤルに複数の宛先を登録することで、登録された宛先に対して、同じ内容のファクスを送信することができます。1つのファクス短縮ダイヤルには、最大210件まで登録することができます。

CSVファイルの[FaxSpeedDialEntries]の列に、'|'(パイプ文字、縦線)で区切って、複数の宛先を入力して下さい。

例: 031234XXXX|035678XXXX|039876XXXX

FaxSpeedDialCode	DisplayName	Furigana	FaxSpeedDialEntries
0	日本HP	ニッポンHP	XXXXXXXXXX XXXXXXXXXX XXXXXXXXXX



## 4. FAQ

Q: [ファックス短縮ダイヤル]と[連絡先]は何が違いますか？

A: [ファックス短縮ダイヤル]は宛先として Fax 番号のみを登録できます（最大 1000 件）。[連絡先]は Fax 番号に加えて、Email アドレスや共有フォルダパスを登録することもできます。

Q: [ファックス短縮ダイヤル]と[連絡先]は同時に使用できますか？

A: 同時にご利用頂けます。よく使う宛先は[ファックス短縮ダイヤル]、それ以外は[連絡先]に登録するという使い分けができます。

Q: ふりがな順のインデックス検索が表示されません。何が原因ですか？

A: EWS にアクセスして、[スキャン/デジタル送信]→[連絡先]→[インデックス検索]のチェックボックスをオンにして下さい。

Q: 新規登録するには、どのようにしたらよいですか？

A: コントロールパネルや EWS の[連絡先]から新規登録することができます。インデックス検索をご利用になる場合には、フリガナを半角文字（カタカナ/英数字/記号）で設定してください（半角文字で入力制限されています）。また、EWS から CSV ファイルでインポートすることもできます。

Q: 新規に連絡先を登録しました。該当するふりがなタブではなく、[全て]タブにリストされます。何が原因ですか？

A: フリガナを半角文字（カタカナ/英数字/記号）で設定してください。フリガナが設定されていない場合、[全て]タブに表示されます。

